

県労連 あおもり

2016年9月5日 第312号

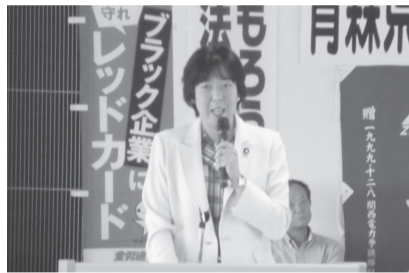
発行所 青森県労働組合総連合(青森県労連)
〒030-0852 青森市大野若宮 165-19 Tel 017-762-6234
発行人 青森県労働組合総連合(毎月5日発行) 定価 10円
1992年10月30日 第三種郵便物認可
本紙の購読料は組合費に含まれています。



ガンバロウ三唱する参加者

安倍内閣退陣で、改憲・社会保障・労働法制の改悪阻止!

8月27日青森市・アスパムで青森県労連第28回定期大会が開催され、19組織・代議員44名、役員19名など69名が参加しました。来賓として初めて民進党と社民党からご出席いただきました。



お礼と決意を述べる田名部さん

奥村議長は、参院選挙の取組みにふれ、野党統一の田名部さんの当選に県労連が寄与したことを評価、改憲阻止・戦争法廃止のために衆院選挙での野党共闘の重要性を訴えました。
来賓として全労連渡辺事務局長に続いて、参院選挙で当選した田名部さんが選挙のお礼とこれからの活動の決意を述べ大きな拍手に包まれました。共産党から畑中県委員長、社民党から三上代表が挨拶しました。榎山事務局長が運動方針案と決算・予算案、全労連共済青森支部の決算・予

算案を提案しました。榎山事務局長は、戦争法廃止や参院選挙の取組み、生活改善の春闘・秋闘のたたかい、最賃の大幅引き上げのための7年ぶりの生計費調査の取組み、労働相談からの組織拡大等にふれ、県労連運動のいっそうの強化を訴えました。



あいさつする奥村議長

13名が方針案を補強する立場から発言がありました。討論終了後、役員選挙があり奥村議長・榎山事務局長などが再選されました。最後に大会宣言と「改憲阻



提案する榎山事務局長

止、戦争法廃止、自衛隊の南スーダン派遣を阻止しよう!」の特別決議を採択して終了しました。

13名の発言内容

伊藤代議員(県国公) 賃下げ違憲訴訟、社保庁の分限免職撤回訴訟、労働法制改悪反対の街宣・署名活動の継続的取組
川村代議員(医労連) 医労連のベア要求にこだわった16春闘の取組みと健生労組・民医労の一時金の上乘せ回答の獲得
神代議員(自治労連) 人員増と非正規から正規労働への転換、配偶者の扶養手当削減などの人事院勧告反対の取組みと自治体労働者の戦争反対の決意
酒田代議員(上十三地労連) 今年初めて参院選挙から実施された18歳選挙権について、本県などの高校生の政治活動への介入の実態を告発
野崎代議員(西北五地区労連) かつてない参加者で成功させた地区労連定期大会、戦争法廃止を掲げた5kmをこえる流し宣伝、原水禁運動、大間原発反対現地集会などの取組み
松本代議員(弘大職組) 年俸制と業績給の導入、非正規労働への転換と人員削減の攻撃、直接選挙制の廃止、大学予算の削減、組織拡大の具体的取組み
高松代議員(高教組) 委員長に就任し21か月、1年5か月にわたる組織拡大の取組み、1人分会から出発、昨年5名、今年3名拡大、その極意は「相手を選ばず働きかけること」
新岡代議員(三八地労連) さくら園分会での非正規年金3000万署名の取組み不足、マクロ経済スライドの学習の重要性、昨年結成した八戸市営バス労組の活動
新里代議員(コープあおもり) マクロ経済スライドの本質をつかむ学習の必要性、株の運用の危険性
組合結成25周年を記念してワイヤレスマイクの購入、職場は慢性的な人員不足、退職者が多い、人事考課制度は労働者の連帯を破壊
鎌田幹事(ひだまり) 館鼻朝市での戦争法廃止の2000万署名の取組み

「第2の辺野古」と呼ばれる東村高江でのヘリパッド建設。無抵抗の住民を屈強な機動隊が次々と強制排除する様子は見るに堪えない異様な光景だ。単なる「暴力装置」と化した約500人の機動隊員は、沖縄県公安委員会の要請に基づき、東京、千葉、大阪など6都府県の公安委員会から派遣されているという。目的は「米軍基地移設工事等に伴い生ずる各種警備事業への対応」とされているが、やっていることは弾圧以外の何ものでもない。そんな機動隊の派遣費用に県警分だけで2800万円の「国費」が投じられていたという事実が佐倉市議の情報公開で明らかになった。他の県警も同程度と考えると総額は2億円近い。「県費」ではなく「国費」ということは、派遣を決めたのは県ではなく国? 国が知事の頭を越えて命令を出したということ? もはや「戒厳令」だ。しかも、その高額な血税で機動隊員はバカンス気分も満喫しているという。県政記者によれば、沖縄でも有数の高級ホテルに宿泊している機動隊員は、空いている時間は広いホテルの敷地内でランニングやジムで筋トレ、夕方からはコンビニで買ったビールをグビグビで買った7年目の夏。報道がSMA P解散ばかりで終わるのはあまりに酷い話じゃありません? (ノリ)

16年度役員体制 ~よろしくお願ひします~

議長	奥村 榮 (私教連・再)
副議長	今 正則 (幹事会・再)
同	立柳作之進 (県国公・再)
同	田村儀則 (高教組・再)
同	柳谷政志 (東青労連・再)
同	榎山康博 (幹事会・再)
同	工藤詔隆 (医労連・再)
同	石川隆二 (弘大職組・新)
同	鎌田貞孝 (ひだまりユニオン・再)
同	工藤正秋 (コープあおもり労組・再)
同	工藤雅司 (県教組・再)
同	佐藤倅造 (中弘南黒地区労連・再)
同	佐藤 武 (下北地区労連・再)
同	高橋保文 (自治労連・再)
同	千代谷邦弘 (年金者組合・再)
同	原子則光 (上十三地労連・再)
同	福井啓一 (県国公・再)
同	水島康雄 (西北五地区労連・再)
同	山田優一 (三八地労連・再)
同	田中清治 (幹事会・再)
同	井筒信之 (医労連・再)
同	菅原 淳 (県国公・新)
特別幹事	
会計監査	

青森県の最賃716円 東京と216円、格差拡大

青森地方最賃審議会は8月23日、最低賃金を時給21円引き上げて716円とすることを青森労働局長に答申しました。

21円の引き上げは24年ぶりですが、2010年の「できるかぎり早期に全国最低800円を確保し、景気状況に配慮しつつ2020年までに全国平均1000円を目指す」とする政労使合意にはほど遠いものです。政府の毎年3%の引き上げ方針では1000円に達するのは2023年になります。



審議会で意見陳述する「ひだまり」の鎌田委員長

人口が減少し地方の衰退を加速させています。格差を解消するためにはAとDの4段階のランク付けをやめて世界水準である全国一律最賃制度を確立すべきです。また、中小零細企業に対して公的援助を抜本的に拡充すべきです。フラン



記者会見する奥村議長

スは中小企業が負担する社会保険料などに2兆円を超える公的支援をして最賃制度を支えています。個人の消費は、国内総生産

最低生計費で記者会見

県労連は8月16日、最低生計費調査の結果についての記者会見を行いました。調査は、今春、東北各県労連の組合員等を対象に

(GDP)の6割を占めています。国内経済を再生するためには最賃の大幅引き上げと社会保障費の拡充が不可欠です。

持ち物調査を行い、6月に各県庁所在地で価格調査を実施、最低生計費を試算したものです。調査結果によると、青森市で25歳単身男性が生活するのに必要な最低生計費は、時給1243円、月収21万6083円(税金、社会保険料含む)となり、現行の最賃695円とは大きな隔たりがあり、最低の生活を営むにしても最低賃金の大幅な引き上げが求められています。

陸自第5普通科連隊 南スーダン派遣反対 8・15青森平和集会

県九条の会などの12団体は、「戦争法廃止! 憲法改悪は許さない! 8・15青森平和集会」を青森市の青森駅前公園で開催し、青森市民など115人が参加しました。主催者を代表して九条の会の金澤茂共同代表は、参議院選挙で改憲勢力が3分の2を占めたことに触れ「憲法を死に物狂いで守らなければならない」、「野党共闘が一定の成果を挙げ、今後の運動に希望と展望を与えた」とあいさつしました。政党から民進党の升田世喜男衆院議員、日



高橋衆院議員を先頭に行進

青森市内をパレードし、「憲法改悪絶対反対!」「世界に誇れる憲法9条守ろう!」

本共産党の高橋千鶴子衆院議員、社民党青森県連合の

三上武志代表が、それぞれ改憲阻止を訴えました。集会終了後、

青森市内をパレードし、「憲法改悪絶対反対!」「世界に誇れる憲法9条守ろう!」

〈ろうきん〉のカードなら
ATMお引き出し手数料
全額即時キャッシュバック!



実質 0円

東北労働金庫青森県本部 青森市本町3丁目3-11 ☎017(777)6165

東北六魂祭に友人と出かけました。風雨の中でしたが、バランスをとろうと奮闘する竿燈の演技に惜しみない拍手が送られました。六県それぞれに参加された皆さんの笑顔が素敵でした。経費の都合で来年からは出来ないとかー。(都合)

本当に久しぶりにお誘いしました。でも今回はがっかりしましたよ。(宮川梅子・年金者組合) 毎日暑いですね。

ねぶたも花火大会を残して終わりました。期間中、お天気でよかった!よかった!ねぶたが終わると、もう秋ですね。一年の早いこと。また一年歳をとります。(長内幸子・建交労家族)



東北六魂祭に友人

10分かった最後の間違いさがし1個。6つは1分以内にはわかったのに。人間の目は簡単に騙されやすいようである。(下山智裕・弘大職組)

これまでにいただいた図書券は、生まれた子どもの絵本に使おうかと思えます。(相馬貴之・健生労組)

楽しい職場です。引越す(宮川梅子・年金者組合)



第310回 まちがいがし

ハガキかFAXかメールで回答。氏名、住所、組合名を書いてください。余白に職場の様子や最近の出来事などを、およせ

まちがいは7つ



ください。正解者の中から抽選で図書券をプレゼントします。締切 10月15日 発表 11月号 ●宛先 030-0852 青森市大野字若宮165-19。FAX、メールは欄外に表記。「第310回まちがいがし」係りまで。第308回の答えと当選者 《答え》①織姫の前髪②棚の高さ③中央下の笹飾り④右下の花の笹飾り⑤ひょうたん型の飾り⑥女性の持つ短冊の長さ⑦男性のたもと 《当選者》9通の応募でした。当選者は次の方々です。宮川梅子(年金者組合)、原幸子(年金者組合)、長内幸子(建交労家族)、相馬貴之(健生労組)、長内一(建交労)

7月10日投票の参院選では、32の1人区で、28で各党の比例代表の合計票上回り、11議席を獲得した。「野党は共闘」を合言葉に、いろいろな思いはあったがともかく共闘を第一にがんばった。この教訓を総選挙に結びつけて「アベセイジ」に幕を降ろそう。(長内一・建交労)

朝4時頃家を出てスポーツ広場に出かけ一周してから、わくわく広場から縄文湿地へと2時間のウォーキングが続いています。(建交労・中村龍平)